

平成23年度 東京医療保健大学大学院看護学研究科
公開講座



急性期のナースプラクティショナーの 過去、現在と未来の役割

～ The Past, Present and Future Role of the Nurse Practitioner in Acute Care ～

講演者：**Garrett Chan**, PhD, APRN, FAEN, FPCN, FAAN
Associate Adjunct Professor, Department of Physiological Nursing
School of Nursing, University of California, San Francisco, USA

日時：平成24年3月13日（火）18:00～20:00

会場：東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス
別館5階511教室

講演趣旨：

クリティカル領域における特定看護師（仮称）を目指す学生が自らの役割、多職種との関係性のイメージ等を描き、誇りを持って活動できるようにするために、米国スタンフォード大学病院の救急医療現場でナースプラクティショナーとして活躍しているChan, Garrett氏から実際の活動経験を講演していただく。

講演では、①患者さんへの医療的介入の実際、②多職種、特に医師、CNS、PA、一般RNとの協働の在り方、③ナースプラクティショナーを目指したきっかけと今後の目標などを中心にお話しいただく予定である。 ※逐次通訳あり

参加費：無料

申込方法：メールに①氏名、②所属（勤務先・学校）を記載の上お申込ください。
2月1日（水）～受付を開始し、定員になり次第、締め切ります。

申込・問合せ先：東京医療保健大学東が丘看護学部等事務部

Eメール higashigaoka-po@thcu.ac.jp

TEL 03-5779-5031（問合せのみ）